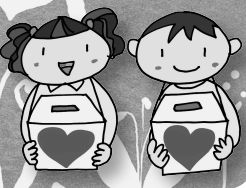


2025年度 母と女性教職員の会 カンパ活動にご協力をお願いします！



教育 ひょうご

発行所 神戸市中央区中山
手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合
代表者 森 戸 卓 也
編集人 松 浦 明 日 香
電話 050 (3538) 2346
1部15円 年定価360円
(組合員の購読料は
組合費の中に含む)

2025/5・1

No. 2116

・みずおか俊一議員が総理・三大臣を追及！
・第1回教文部長会・教研推進委員会



母と女性教職員の会（母女）とは

1954年に「日本の子どもを守りましょう、お母さんの体を守りましょう、憲法を変えないようにしましょう」と全国に呼びかけて始まり、今年で71年を迎える。

平和の危機、憲法の危機である今こそ、この運動の意義を再確認する必要がある。

各府省への「要請行動」や「全国集会」（東京・8月1日）への参加資金、各地域組合の活動資金として、またこの運動を広げるため、カンパ活動にとりくんでいる。

1951年、日教組は、教え子を戦場に送った痛恨の思いと平和への願いを込めて「教え子を再び戦場に送るな」のスローガンを決定した。そして1954年、第3回日教組婦人教員研究協議会が、「教職員の熱意や努力だけでは子どもたちを守ることも平和を守ることできない。全国のお母さん、手をつないで立ち上がりましょう」と呼びかけたのが、「母女」の始まりである。女性がこのような会議へ参加することはほとんどない時代に、女性が主体となって運動すること、当時の母親・女性教職員に力を与えた。それと同時に、日本の草根運動の草分けともいえるものであった。

この間60年以上にわたり、母女の運動は「わが子、教え子を再び戦場に送るな」をスローガンに、全国各地の市区町村・支部（地域組合）・都道府県ブロックで、女性たちの思いをつないで、地道にたたかいてくられてきた。1975年から毎年開催している全国集会では、国連の「女性年」、「子ども年」、「障害者年」など、国際的な視野に立ち、学び合い「憲法・平和・教育を守ろう」と確認してきた。また、文科省、厚労省、内閣府、子ども家庭庁、防衛省や政党へ要請行動をおこなっている。

兵庫でも、県・各地区・地域組合で母女の運動にとりくんできた。地域のこと、は地域で、全国的な問題は大きく連帯してとりくむのが母女の運動である。人権・平和・環境・民主主義が大切にされる共生社会をめざして、子どもたちのために、ともに手を携えてとりくんでいこう。

種類

カラーチラシはこちら！



母女カンパについて

申込期間

6月2日（月）まで

申込方法

申込書を分会を通じて
各地域組合書記局へ

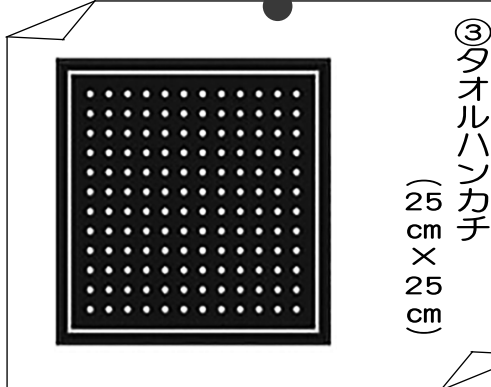
ハンカチ・ペンについて

全4種類 各500円

うち地域組合へのカンパ分50円を含む。

子どもたちのために

すべての組合員でとりくもう！



③タオルハンカチ

(25cm×25cm)



①ハンカチ

大判ミモザ柄
(48cm×48cm)



④サラサフリップ3c
(3色ボールペン 0.5)

※本体の色は選べません



②マイクロファイバー
ハンカチ 鳩柄

(25cm×25cm)

勝ち取った、産休・育休制度



兵教組が叶える！ 「いい働き方」

兵教組に加入し、諸権利を守ろう！

兵教組は、これまでの交渉の中で、さまざまな権利を勝ち取ってきました。休暇制度や給与制度など、他の都道府県と比べて有利な制度がたくさんあります。その制度を守り続け、また、新たに勝ち取っていくためにも、組合が必要です！

25年度 専門部三役のみなさん (敬称略)

※2025年4月30日現在

部長		副部長	
女性部	増本 由紀 (兵教組)	中村 なおみ (三田)	片芝 教子 (養父)
青年部	深江 理紗 (兵教組)	三木 あゆみ (揖龍)	宅見 涼 (美方)
事務職員部	中井 伸幸 (美方)	渡邊 恵美子 (西宮)	竹島 正大 (姫路)
養護教員部	永岡 真友子 (明石)	塚本 明子 (芦屋)	鈴木 育実 (揖龍)
障害児教育部	谷口 吉一 (西宮)	澤田 孝幸 (姫路)	鈴木 綾子 (赤相)
栄養教員部	木岐 日早子 (東播)	秋村 涼子 (宝塚)	三浦 源子 (姫路)
幼児教育部	村上 奈緒子 (伊丹)	江上 道子 (西宮)	吉村 宏美 (伊丹)
臨時採用 教職員部	寒風 真弓 (津名)	松岡 翔也 (宝塚)	隠田 悠平 (三田)
		浦野 柁志 (多西)	細岡 隼人 (姫路)

みずおか俊一議員が総理・三大臣を追及！

教職員の命と健康を守る働き方改革を！



3月28日、予算委
員会において、みず
おか俊一参議院議
員が質疑をおこな
った。
みずおか議員は、「教
職員の働き方」等につ
いて、石破総理・三大臣を厳し
く追及した。(質疑応答一部抜粋)

働き方改革について

○みずおか 働き方改革
関連法案が2019年施行
した。この関連法のめざす
もの、目的は何か。

○厚労大臣 働き方改革
を総合的に推進するため
に、長時間労働の是正、多
様で柔軟な働き方の実現
そして雇用形態に関わら
ない公正な待遇の確保等
の措置を講ずることを目
的として制定された。

○みずおか まさにそう
だと思ふ。法律ができたか
ら一朝一夕にそれが成り立
つわけではないということ
は誰もが承知だが、5年の
猶予期間を経た2024年
4月には、ほとんどの職種
で徹底的に長時間労働を抑
えようとなっていたにもか
かわらず、なぜか学校が工

アポケットのよう外れて
しまっている。

学校では超過勤務、時間
外労働は山ほどある。それ
を超過勤務、時間外労働と
認めていないという現在の
日本の立場はおかしくない
か。

学校では働きすぎによる
過労死がいまだに絶えな
い。なんとかしなければな
らないと思わないか。

○石破首相 何とかしな
ければならない。

子どもの問題であり、そ
して教員の人の問題であ
ることをよく認識の上で、
さらに努力をしていかなけ
ればならないと思ってい
る。

○みずおか 学校現場で
の働き方が労働基準法に
合っているのか、労働者の
命と健康を守る働き方に
なっているのかという点

教職員不足について

○みずおか 学校は危機
的な状況にある。崩壊する
のではないかと思うくらい
の教職員が確保できない。臨
時でお願いをしても難しく
て、結局、欠員状態になっ
ている。この責任は一体ど
こにあると思われるか。

○文科大臣 産休、育休
の取得者、特別支援学校の
見込み以上の増加に対し
て、臨時講師が不足してい
るといった構造的な要因が
大きいと認識している。教
員を志す学生にとって勤務
環境に対する不安もあると

で、労働基準監督権は人事
委員会にある。自治体の人
事委員会は機能しているの
か。

○総務大臣 自治体の教
員に関して、勤務条件に関
する労働基準の監督は人事
委員会と自治体の長がおこ
なうこととされている。総
務省としては、人事委員会
等が有する労働基準監督機
関としての役割の重要性を
ふまえ、過重労働に対する
監督指導などを徹底してお
こなっているところであ
る。

人事委員会においてこれ
らの権限が適切に行使さ
れ、教員の過重労働をはじ
めとする自治体職員の勤務
条件に関する課題が改善さ
れることとなるよう、引き
続き必要な助言を一生懸命
やっていきたい。

第1回教文部長会・教研推進委員会



4月22日、第1回兵教組
教文部長会・教研推進委員
会をオンラインで開催し
た。(以下抜粋)

教文部長会

当面する教育改革運動の推進について

1. 憲法・子どもの権利
条約を生かし、教育制度改
革をめざしてとりくむ。
2. 全国学力・学習状況
調査については、兵教組実
態調査結果等をもとに、県
教委・各地教委・管理職に
対しとりくみを強化する。
3. 「全国学力・運動能
力、運動習慣等調査」につ
いては、全国学調と同様に
序列化・競争につながら
ないことと大きく関連
していると思う。

ともに、子どもたちの体力
を高める環境づくりの観点
からとりくみをすすめる。

教研推進委員会

教育課程編成講座について

全体会は、兵教組教育課
程学習会とあわせて11月29
日に半日で実施する。

分科会は8月7日(1日
開催)とし、25年度は午前
に課題別、午後には教科系の
分科会をおこなう。

地域組合の負担軽減をは
かるとともに、情宣の工夫
等によって自主的な参加者
を増やすことができるよう
にとりくむ。

教科系・課題別両方の分
科会に参加してもらうこと
で、各教科系領域の中で課
題別教育を推進することが
できる等、参加者の考え方
がより深まるようにすめ
る。

第75次兵庫県教育研究会 にむけて

第75次兵庫県教育研究集
会(ひょうご教育フェス
ティバルは、メイン・テ
ーマを「いきる つながる
みちひろく」自立と連
帯・共生の学びと教育」
として11月8日(土・分科
会)・9日(日・全体会)
に開催する。

プレフェスティバルとし
て「子どもと親の劇場」を
10月25日(土)に開催し、
地元地区を中心に子ども・
保護者の参加をよびかけ
る。

兵庫教育文化研究所は、
研究体制・研究内容のさら
なる充実をはかり、教育総
研や地域組合教育研究委員
会・研究所と連携して、教
育改革の実現をめざした教
育研究活動をすすめる。

予算委員会での質問の様子が

二次元コードより
ご覧いただけます！



◎働き方改革
について



◎教職員不足
について



みずおか俊一 YouTube 公式チャンネル
(<https://www.youtube.com/c/参議院議員みずおか俊一>)

10. 兵庫県民大学につい
ては、子どもの居場所の保
障、地域の教育コミュニ
ティの創成、共生社会の実
現にむけ、すべての地域組
合でより一層社会的対話を
すすめる、内容の充実をはか
る。
9. 「学びたいことが学
べる」高校教育改革と受験
競争緩和をめざしてとりく
む。
8. 教職員の力量を高め、
現場のニーズにもとづく研
修体制の充実にもつてとり
くむ。
7. 子どもの最善の利益
を追究し、人権尊重、とも
に生き、ともに学ぶ教育を
推進する。
6. 第75次教育研究活動
は、第155回定期大会(第
5号議案)の決定にもとづ
き、職場の教育研究体制の
確立を基盤に、すべての地
域組合・分会で推進する。
5. 休日部活動の地域移
行については、県教委「部
活動地域移行計画」や24
県確定闘争における県教委
回答をもとに、地教委・管
理職にもとめる。
4. 第4期「ひょうご教
育創造プラン」や「兵庫県
特別支援教育第四次推進計
画」の具現化にむけ、「兵
教組第6次提言」をふまえ、
子どもの生きる力を育むも
のとなるよう、教職員の働
き方改革の視点をふまえた
意見反映にとりくむ。また
各種会議においても現場実
態をふまえ積極的に意見反
映をおこない、「参加・提
言・改革」の運動をすすめ
る。
3. 「全国学力・運動能
力、運動習慣等調査」につ
いては、全国学調と同様に
序列化・競争につながら
ないことと大きく関連
していると思う。
2. 全国学力・学習状況
調査については、兵教組実
態調査結果等をもとに、県
教委・各地教委・管理職に
対しとりくみを強化する。
1. 憲法・子どもの権利
条約を生かし、教育制度改
革をめざしてとりくむ。

あんしん むすぶ
教職員共済

火災共済
自然災害共済

住宅災害等給付金付火災共済



お問い合わせも
お気軽にどうぞ！

詳しくは
こちら！



資料請求・お問い合わせ

厚生労働省認可
教職員共済生活協同組合 兵庫県事業所

<https://www.kyousyokuin>

「補償は見直し
が大切です」

ご自宅の補償を
見直しませんか？

こんな方は
特に見直しをオススメします！
今、加入している保険(共済)について

01 保険料(掛金)が値上がりした

02 住宅ローンが完済となり
満期がくる

03 加入したときのまま
ほったらかしにしている

この機会に「教職員共済」へ
ご相談ください！

※ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧ください、制度内容をご確認ください。

〒650-0004 兵庫県神戸市中央区中山手通 4-10-8 ラッセホール 4F
TEL:078-221-9730【平日 9:00～17:30】